

令和5年度 学校法人旭川荘 事業報告

Ⅰ. 旭川荘厚生専門学院及び吉井川キャンパス

(1) 卒業生の進路 (5月1日現在)

区分	卒業生	就職	進学	他	就職先等の内訳
児童	22	21	1	0	保育園及び認定こども園9、企業主導型保育事業4 障害者支援施設等7、歯科医院受付1。語学留学1
看護	87	83	2	2	病院83 (県内64, 県外19)、進学2 (養護教諭・保健師) その他2 (求職中, アルバイト)
介護	17	17	0	0	特別養護老人ホーム12, 介護老人保健施設2、通所施設1 障害者施設2
合計	126	121	3	2	就職率(含進学者)98.4% [前年:98.5%]

(2) 国家試験の結果 (令和5年度)

区分	受験者数	合格者数	合格率	全国平均
看護師	87人	78人	89.7%	87.8%
介護福祉士	17人	16人	94.1%	82.8%
内除:留学生	15人	15人	100.0%	95.9%
内訳 留学生	2人	1人	50.0%	52.3%

※県内養成施設別合格率は添付資料参照

(3) 入学者

(単位:人)

区分	令和6年度						令和5年度					
	A O	推薦	一般	転科	南部	計	A O	推薦	一般	転科	南部	計
児童	15	1	0	1	1	18	29	0	1	0	1	31
看護	22	18	1	0	-	41	27	40	10	0	-	77
介護	12	0	0	2	1	15	14	1	0	2	0	17
合計	49	19	1	3	2	74	70	41	11	2	1	125
定員充足率	43.5%						59.5%					
前年比較	入学定員:210→170=△40 [看護] 入学者数:125→74=△51人 児童:31→18 [△13]、看護:77→41 [△36]、介護:17→15 [△2]											
「介護福祉学科」入学生には、留学生在が各年度5名含まれている。												

南部:「岡山県」離職者資格取得事業(保育士・介護福祉士)による入学者

(4) 令和7年度入学志願者増対策

コンサルを導入し、学院の認知度・訴求力・営業力等を高める取組を開始した。

期間 令和6年1月～12月

委託先 (株)船井総合研究所(設立:1970年3月)

委託費 500万円程度(令和5年度:150万円、令和6年度:350万円)

(5) 学校行事

新型コロナウイルス感染症が、令和5年5月8日から「5類感染症」になったことを受け、コロナ禍前に準じた内容で実施した。

□体育大会 令和5年5月12日(金) 岡山ドーム 9:30～12:30

障害物競走、長縄跳び、綱引き、男女混合リレー

□学院祭

吉井川キャンパス10月28日(土) 旭川荘”環境福祉フェア”と同時開催

旭川キャンパス11月24日(金)・25日(土) ステージ発表、模擬店、進学相談等

(6) キャンドルサービス、戴帽式

入学後6ヶ月を経過した学生が、専門職への意識を高める儀式で、家族の参加のもと実施した。

①キャンドルサービス 10月4日(水) 対象:児童30人、介護16人

②戴帽式 10月6日(金) 対象:看護73人

(7) 保育の玉手箱

近隣保育園児等を招待し、児童福祉学科の学生が器楽合奏、和太鼓、劇などを発表した。

開催日：令和5年12月21日（木）10：00～11：30

会場：旭川荘厚生専門学院リズム棟 招待者：約200人

(8) 吉井川キャンパス付帯事業

①介護実務者研修（通信教育）

コース 20名×6コース（4～9月毎月募集）

学習期間 6ヵ月以内（期間中6日間のスクーリング） 修了者数 22名

②喀痰吸引等基本研修

開講期間：令和5年7～12月 通学8日間（講義7日、実技1日）

修了者：基本研修19名（本学）、実地研修31名（委託先施設）

(9) 社会・地域貢献事業

①離職者を対象とした資格取得促進事業（県産業労働部）

保育士養成5名（1年生1名、2年生4名）

②おokayama子育てカレッジ地域貢献事業（県備前県民局）

児童福祉学科の学生及び教員が、地域の未就園児や保護者を対象に、遊びによる子育て支援を行った。

実施回数：4回（6月23日、8月24日、12月8日、1月19日）

参加者数：乳幼児72人、保護者・保育士等50人

実施場所：旭川荘厚生専門学院リズム棟、結びの杜・三世代交流センター

(10) 社会福祉法人旭川荘との連携

①医療・福祉人材養成教育

旭川荘療育・医療センターなど旭川荘職員49人から講義や演習の指導を受けるとともに、旭川敬老園など23施設で、学生延2,111人が臨地実習を行った。

②旭川荘の施設運営支援

療育・医療センターなど14施設で学生100人がアルバイトを行った。

③人事交流

看護学科教員・庶務課職員として2名を受け入れ、1名をひらた旭川荘へ出向させた。

2. 学校法人本部

(1) 役員賠償責任保険の加入

「役員が任務を怠り学校法人に損害を与えたときは損害賠償責任が発生する」ことから役員賠償責任保険に加入した。

(1) 保険会社 東京海上日動火災保険株式会社

(2) 被保険者 学校法人旭川荘役員（理事、監事等）

(3) 保険期間 2023年4月1日から2024年3月31日

(4) 主な補償 役員個人補償（法律上の損害賠償、訴訟費用等）

法人への補償（法人内調査費用、第三者委員会設置費用等）

(5) 支払限度 役員個人補償：1億円 法人補償：法人内調査1,000万円

(6) 保険料 年間84,000円

(7) その他 令和6年度も同一内容で契約を締結している。

(2) 岡山県・岡山市からの受託研修

①県相談支援従事者研修

【初任者】

研修日程 講義（動画配信）、演習5日間（7～9月）、インターバル実習2日間

会場 きらめきプラザ

修了者 115名

【現任者】

研修日程 講義（動画配信）、演習3日間（11～1月）、インターバル実習2日間
会 場 きらめきプラザ
修了者 81名

②県サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者研修

□基礎研修 講義（動画配信）、演習2日間（10～11月） 修了者：186名
□更新研修 講義（動画配信）、演習1日4コース（7～9月） 修了者：342名
□実践研修 講義（動画配信）、演習2日間（12～1月） 修了者：202名
会 場：きらめきプラザ他

③県医療的ケア児等コーディネーター・支援者養成研修

研修区分	日 程	修了者	会 場
支 援 者	講義2日間（11月）	26名	旭川荘研修セン
コーディネーター	講義2日間（12月）+演習2日間（12月）	37名	ターよしい川

④岡山市放課後児童クラブ発達障害児対応専門研修

研修日程 対面講義6日間（10～1月）
会 場 岡山ふれあいセンター
受講者 延729名（1コマ平均122名）

⑤旭川荘療育アカデミー

【放課後児童クラブ支援員研修講座】

開催日：令和5年7月2日（日）、7月9日（日） 13：00～16：00

受講者：35名 会 場：旭川荘研修センターよしい川

テーマ及び講師

「発達障害と感覚の特殊性～なぜ落ち着きがないように見えるのか～」

松本 好生 前新見公立大学健康保育学科教授・元旭川荘療育アカデミー学院長

「対人トラブルがある子どもの事例紹介と支援法～思いの衝突が私達に伝えていること～」

三木 健郎 備前市立片上認定こども園：園長（療育アカデミー1期生）

【保育園・幼稚園等発達障害研修講座】

開催日：令和6年1月13日（土） 10：30～16：00

受講者：57名 会 場：旭川荘研修センターよしい川

テーマ及び講師

「発達障害と愛着障害の理解とそれらを併せ持つ子への支援

～支援に必要な理論と理解のあり方～」

松本 好生 前新見公立大学健康保育学科教授・元旭川荘療育アカデミー学院長

「保育者のためのアンガーマネジメント～伝える力を身に付ける実践トレーニング～」

野村 恵里 旭川荘厚生専門学院特任講師（アンガーマネジメントコンサルタント）

「コミュニケーションが難しい子の気持ちを聴く力を身に付ける」

三木 健郎 備前市立片上認定こども園：園長（療育アカデミー1期生）

【吃音研修講座】

開催日：令和6年3月17日（日） 13：30～15：40

受講者：40名 会 場：旭川荘研修センターよしい川

テーマ及び講師

「吃音のある子どもと大人への理解と支援」

坂田 善政 国立障害者リハビリテーションセンター学院：教官（言語聴覚士）

「吃音相談外来を始めて思ったこと」

岡部 健一 旭川荘南愛媛病院：院長